

令和7年度 学校評価年間計画 京都市立音羽小学校

学校評価のねらい

学校・家庭・地域が一体となり、共通理解を図りながら、様々な教育的取組を進める。学校教育全般において、課題を克服するための取組や活動を考え、よりよい学校を目指し改善を図る。

	評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
4	教育指導計画書の作成 学校評価システム年間計画作成	前年度の学校評価から学校経営方針を立案 組織作り	学校だより（学校教育方針の発信） 評価年間計画の公表、前年度の評価結果をHPに再掲
5	「教職員評価（自己評価～目標・評価規準）の作成ヒアリング」		
6	学校評価の共通理解 学校評価内容の事前告知	第1回理事会 教育方針等の説明 第1回推進委員会 方向の確認・了承 評価項目の検討	評価年間計画をHPに公開
7	学校評価の実施（保護者・地域） 学校評価の実施（児童・教職員） ↓ 自己評価の実施		
8			
9	評価結果の分析 改善点の共通理解（職員会議） ↓ 「年度途中の教職員自己評価実施」	第2回理事会 改善策検討 → 学校だより・HPにて評価結果・改善策を公表	
10			
11			
12	学校評価の実施（保護者・地域） 学校評価の実施（児童・教職員） ↓ 自己評価の実施	評価項目の検討	
1			
2	評価結果の分析 改善点の共通理解（職員会議） ↓ 「年度末の教職員自己評価・評価表記入実施」 次年度の方針の共通理解	第3回理事会 改善策の検討 年度末・次年度に向けて → 学校だより・HPにて評価結果・改善策を公表	
3			

中間評価

年間評価